

年間教授計画 2024年度 (4月～2月)

実務経験のある教員等による授業

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
写真撮影実習 I	クラス:1年 M組 学科:デザイン科 コース:全	安川	なし	2時間/ 週	60時間

授業概要	写真表現と写真撮影技法を学び、課題作品や習作を通してデザインの現場を想定した写真の扱いを学習する。
最終到達目標	デジタルカメラや携帯で撮影した画像を使用し、データの加工や編集を通し写真表現を学ぶ。
実務経験の活用方法	広告カメラマンとして経験した撮影や動画制作の実務経験を活かし、撮影現場を想定した実習、校外研修や課題で撮影した画像の処理を通して写真と動画の見方や扱い方を教授する。

月	週	単元	内容および授業方法
前期 (4月～9月)	1	カメラの構造	写真機の構造・SNSの活用(講義)/ADC・携帯電話での写真:紙(課題)
	2		
	3		写真表現の学習
	4	写真表現の学習	写真家研究(講義)携帯電話での写真:手の形(課題)
	5		構図・パースペクティブと被写界深度(実習)携帯電話での写真:空・雲(課題)
	6		カメラのモード/コラージュのアイデア出し(実習)モチーフを見つける(課題)
	7	画像処理	埼玉近代美術館 県展1(校外研修)携帯電話での写真:美術館と展示(課題)
	8		コンセプトとキャプションを考える/Photoshop基本レイヤーの使い方(講義/実習)
	9		コラージュ・ラフ提出
	10	画像処理	切り抜き合成 Photoshop基本レイヤーの使い方 2(講義/実習)
	11		*夏期休暇中課題
	12		商品撮影とライティング画像の補正(講義/実習)
	13	画像処理	
	14		
	15		

後期 (10月～2月)	1	出力と額装	データの保存とバックアップ扱い Photoshop画像の補正と修正(講義/実習)
	2		
	3		Photoshop画像の補正と修正 2(講義/実習)コラージュ提出(課題)
	4	出力と額装	ポートレート/特殊レンズとプリンターの使い方(講義/実習)
	5		埼玉歴史と民族資料館(校外研修)携帯電話での写真:博物館と展示(課題)
	6		写真家研究(講義)APA感想文(課題)
	7	芸大卒展	
	8		美術館見学(校外研修)
	9		
	10	芸大卒展	
	11		
	12		
	13	芸大卒展	
	14		
	15		

成績評価方法	項目 ※1		授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	その他()
	割合	前期	50%		20%	30%		
		後期	50%		20%	30%		

備考 ※2

※1 授業内試験:期間内の総まとめの試験/小テスト:単元ごとのテスト等/課題内容:課題提出および課題の出来具合
 その他:()に具体的内容を記載。(例)外部実習評価
 ※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。